

説明資料(第1稿)での記載箇所	章項目	5. 2. 2	ページ	p.6	行	20行目
事業名	水位操作の試行(淀川大堰)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市都島区		地先	

## ●現状の課題

淀川大堰上流部における水域では、平常時水位が高めに安定していることが、ワンドや水辺の浅瀬の面積を減少させ、またワンドと本流との水の交換の減少を招き、ワンド内の水質悪化の原因の一つにもなっている。

## ●河川整備の方針

河川環境及び琵琶湖の湖岸環境を改善するための水位変動や攪乱の増大を図る観点から、治水・利水への影響を考慮した上で、淀川大堰や瀬田川洗堰などの運用を検討する。

## ●位置図



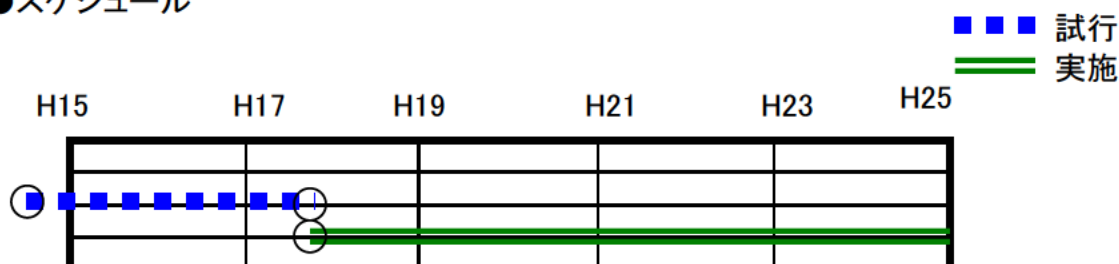
## ●具体的な整備内容

平常時に、低い水位を維持するとともに出水変動に応じた水位操作の試行

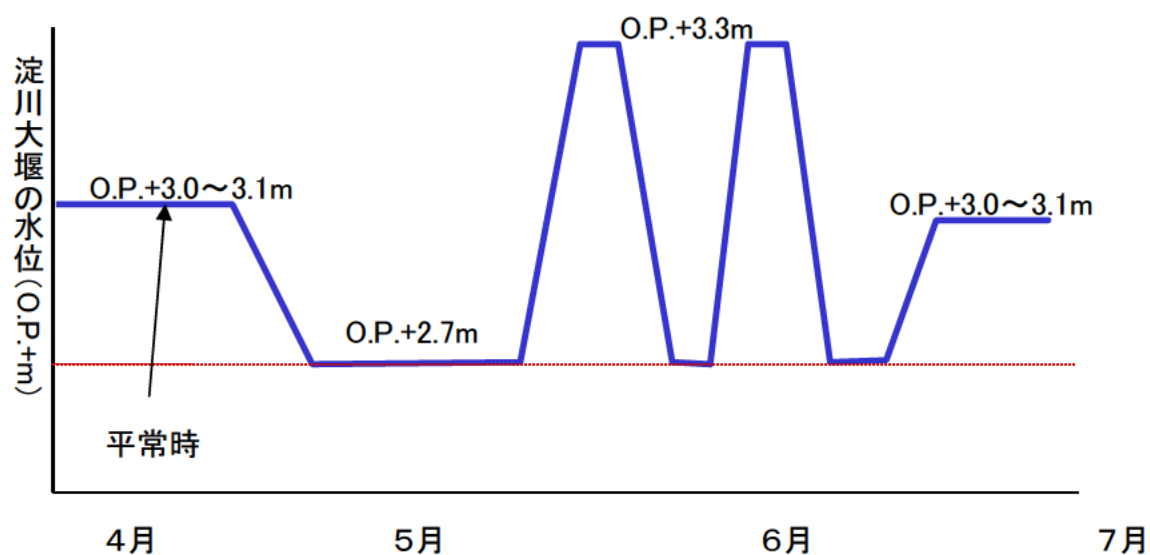
## ・検討内容

- ・春季～夏季(5月～6月)にかけて水位を低下させて維持する。
- ・湛水域ワンドの水質改善等のため水位変動操作の実施。
- ・操作時の環境モニタリング調査(水質・底質・魚貝類等)

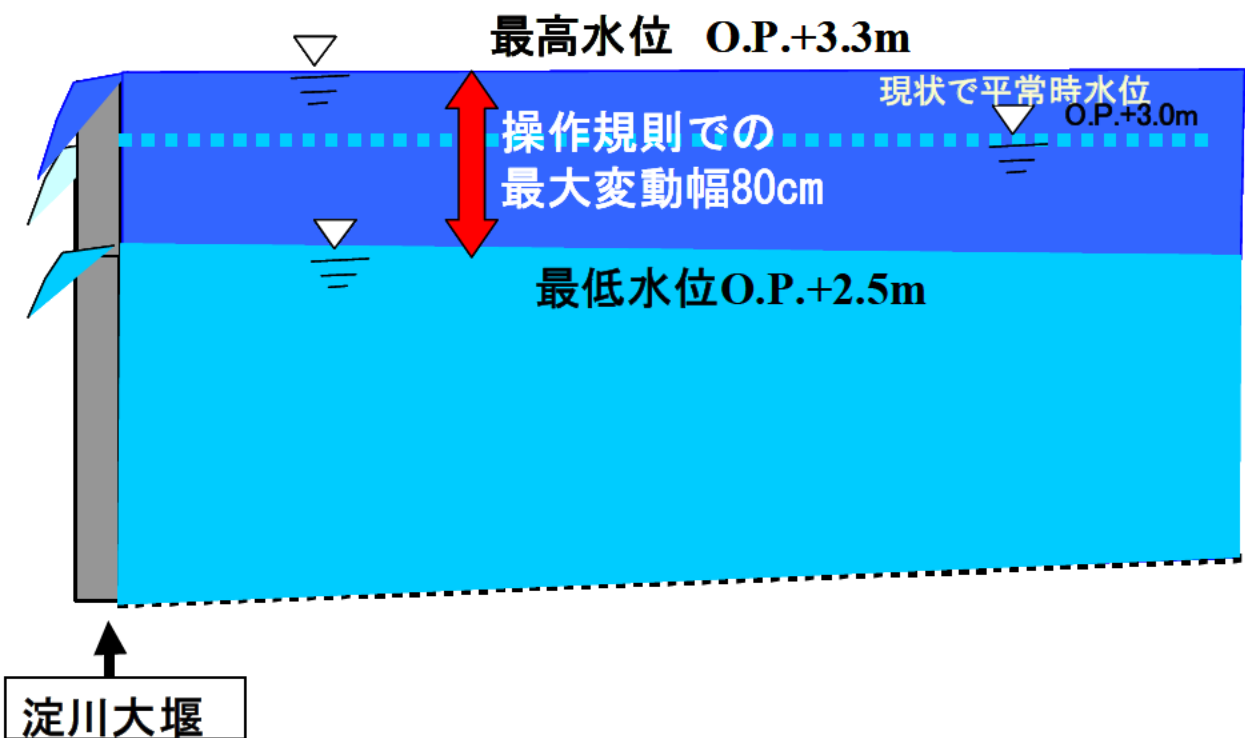
## ●スケジュール



● 平常時に低水位を維持するとともに、出水変動に応じた水位操作の試行(例)



● 水位操作時の堰のイメージ



説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 2	ページ	p.6	行	22行目
事業名	水位操作の試行(瀬田川洗堰)		河川名	瀬田川			
府 県	滋賀県	市町村	大津市		地先	黒津	

●現状の課題

琵琶湖では、水位低下する頻度が増大しており、これがニゴロブナの産卵に影響を与えている恐れがある。

●河川整備の方針

河川環境及び琵琶湖の湖岸環境を改善するための水位変動や攪乱の増大を図る観点から、治水・利水への影響を考慮した上で、淀川大堰や瀬田川洗堰などの運用を検討する。

●位置図

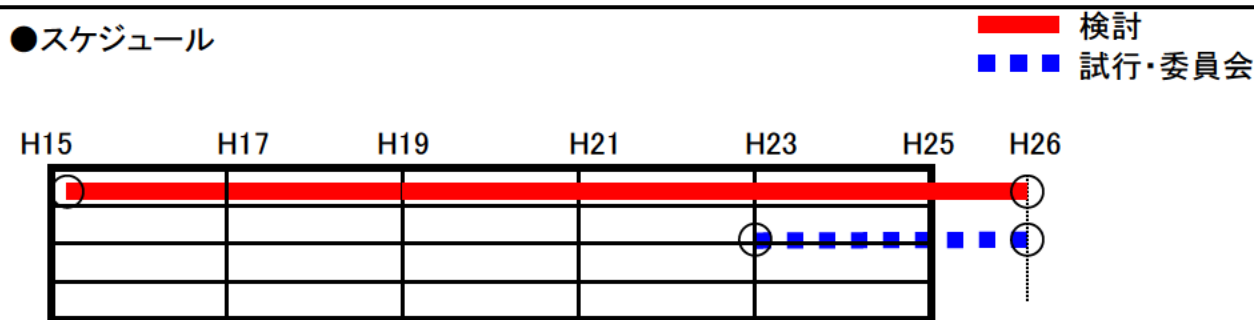


●具体的な整備内容

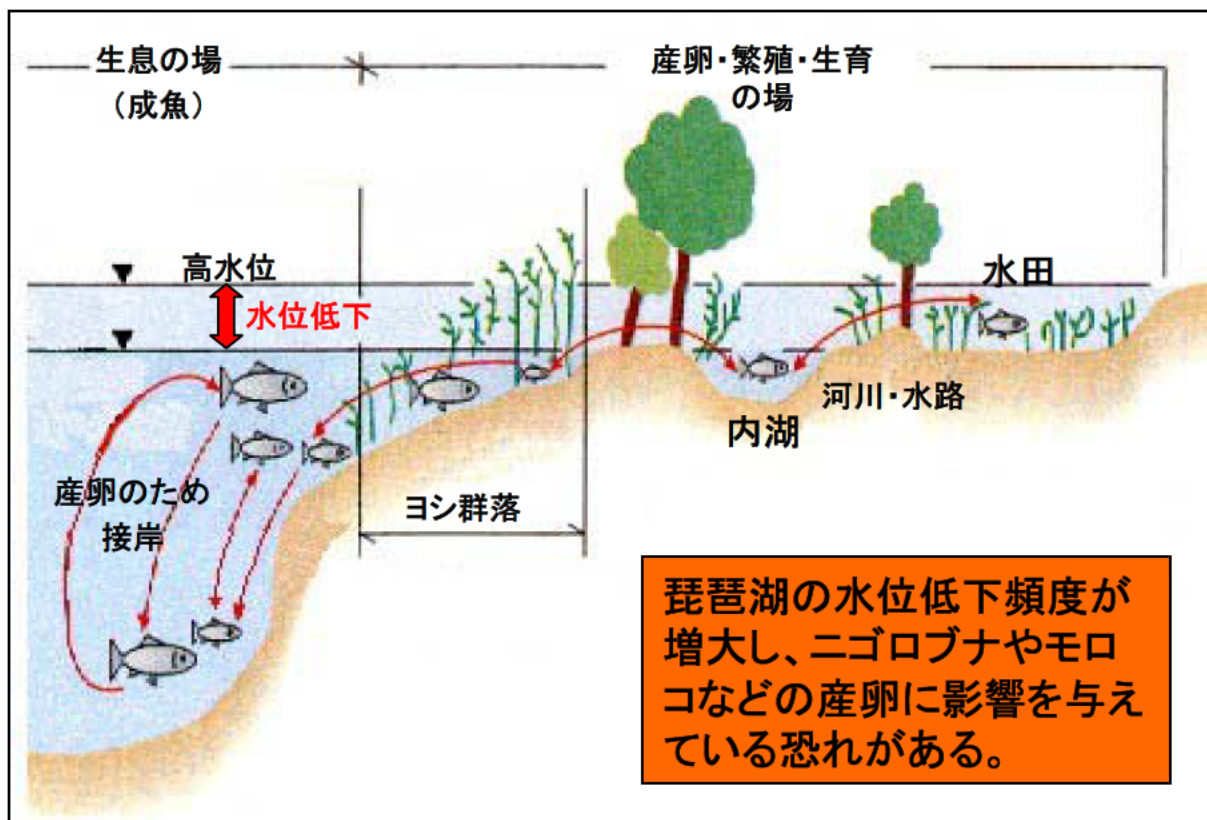
生物の生息・生育環境を保全及び再生するための水位操作の検討

・検討内容  
(フローチャート)

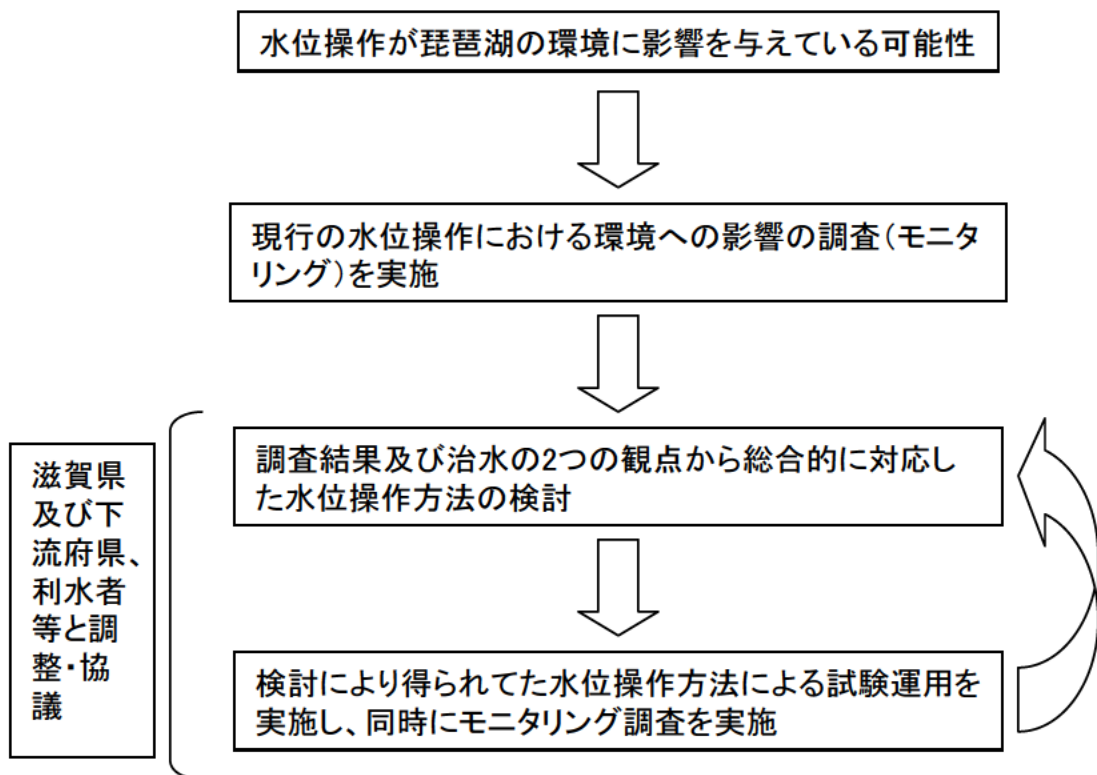
●スケジュール



●イメージ図



●フローチャート



説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	29行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	淀川			
府 県	大阪府	市町村	大阪市		地先		

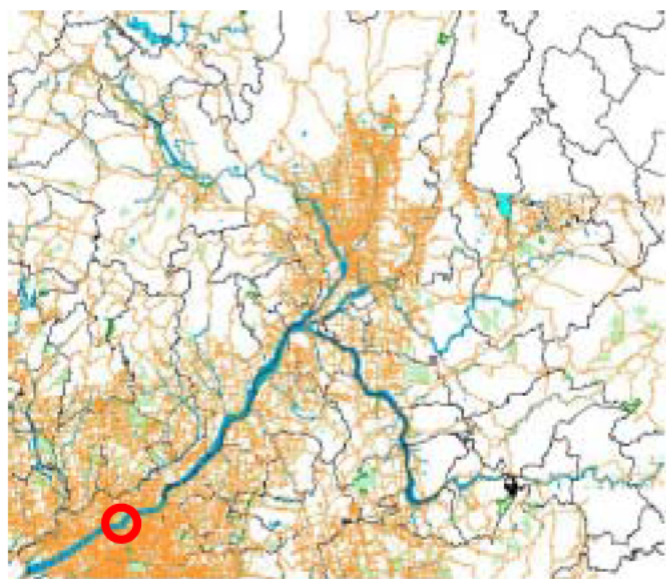
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果上げてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量が流れるように、治水・利水への影響を考慮した上で、ダム・堰等の運用を改善し、水位変動や攪乱の増大等を図るための検討を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

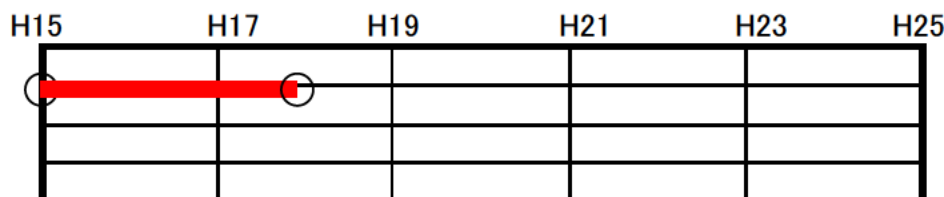
水位変動や攪乱の増大を図るための、ダム・堰の運用に関する検討及び試験

・検討内容

- ・対象エリアの環境調査(魚介・底生動物等)
- ・治水・利水への影響検討
- ・対策後の生物環境回復の予測

●スケジュール

検討



## ●検討事項

## 対策(案)

- 汽水域の生物に配慮した放流量の検討
  - ・早春から初夏にかけてのアユ遡上の呼び水としての放流
  - ・攪乱や水位変動による水辺の生物生息生育環境の保全・改善

## ●現況写真



説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	30行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	瀬田川・宇治川・淀川			
府 県	滋賀県	市町村	大津市		地先	南郷	

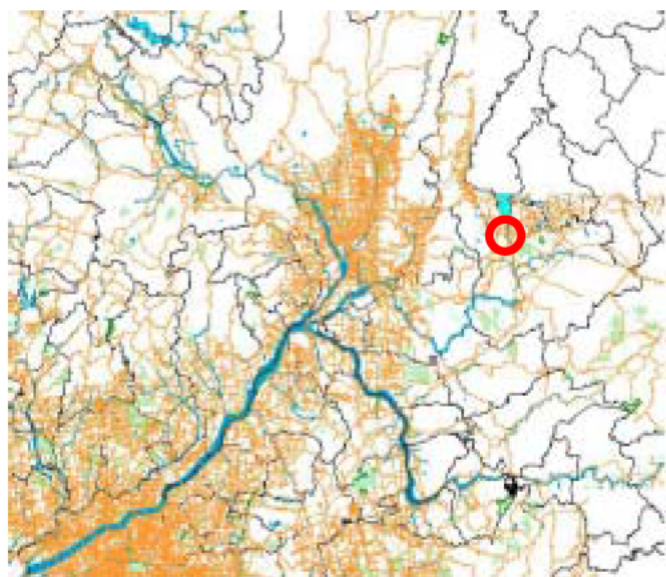
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果上げてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量が流れるように、治水・利水への影響を考慮した上で、ダム・堰等の運用を改善し、水位変動や攪乱の増大等を図るための検討を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

水位変動や攪乱の増大を図るための、ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施

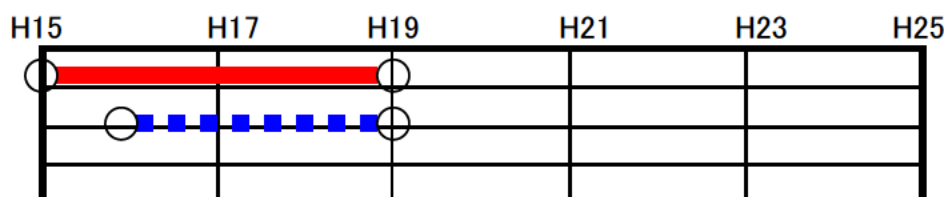
瀬田川洗堰

・検討内容

- ・雨天時の中小出水の自然流下
- ・魚類の繁殖期(主に4月～6月)に併せた人工増水操作の実施
- ・生態系にとって望ましい時期、規模の検討
- ・治水・利水への影響検証
- ・木津川・桂川水系のダムとの連携運用の実施

●スケジュール

■ 検討  
■ 試行

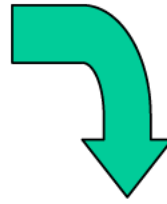


●現況写真



流量: 150m<sup>3</sup>/s程度

平水時の楠葉人工ワンド 2002.6.28



2002.7.1

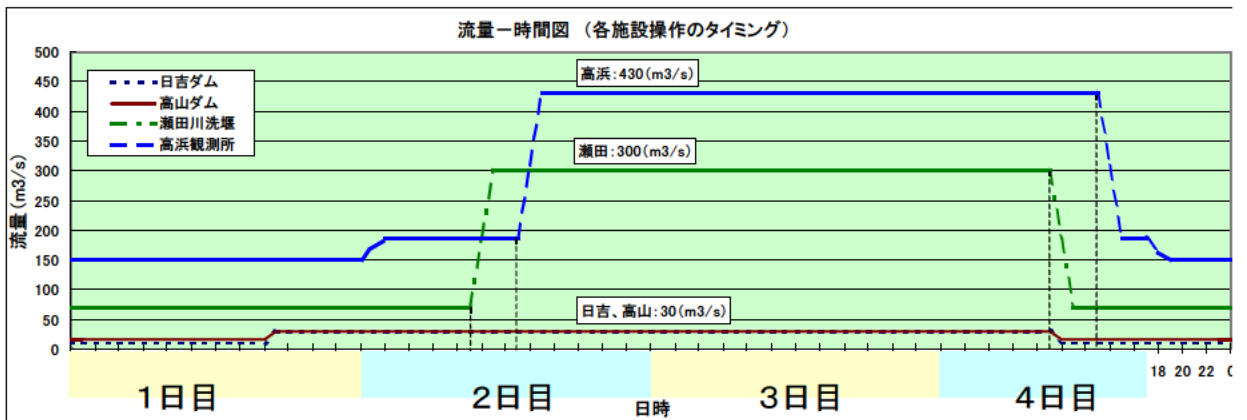
中小増水時の楠葉人工ワンド



流量: 300~400m<sup>3</sup>/s程度  
(写真は自然降雨によるもの)

●検討図

試行実施(案)





説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	30行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	宇治川・淀川			
府 県	京都府	市町村	宇治市		地先	金井戸	

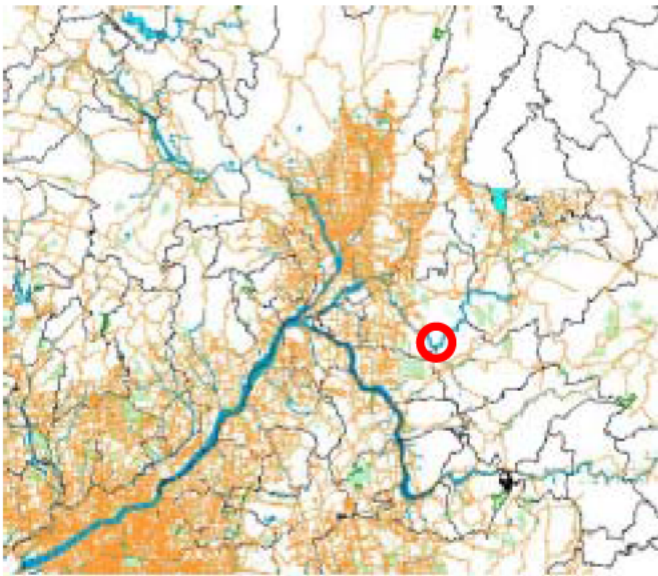
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果上げてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるように、治水・利水への影響を考慮した上で、ダム・堰等の運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

水位変動や攪乱の増大を図るための、ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施

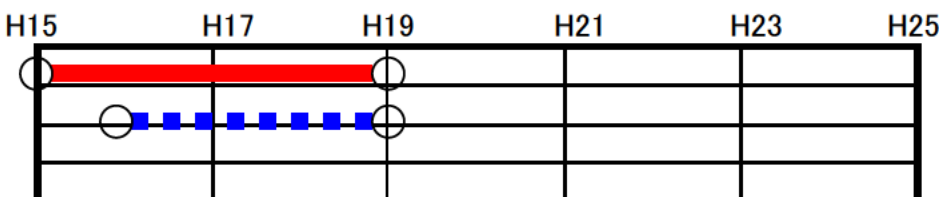
天ヶ瀬ダム

・事業の数量・諸元等

- ・雨天時の中小出水の自然流下
- ・魚類の繁殖期(主に4月～6月)に併せた人工増水操作の実施
- ・生態系にとって望ましい時期、規模の検討
- ・治水・利水への影響検証
- ・木津川・桂川水系のダムとの連携運用の実施
- ・瀬田川洗堰との連携

●スケジュール

■ 検討  
■ ■ ■ 試行

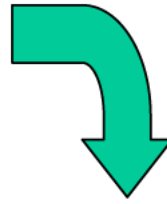


●現況写真



流量: 150m<sup>3</sup>/s程度

平水時の楠葉人工ワンド 2002.6.28



2002.7.1

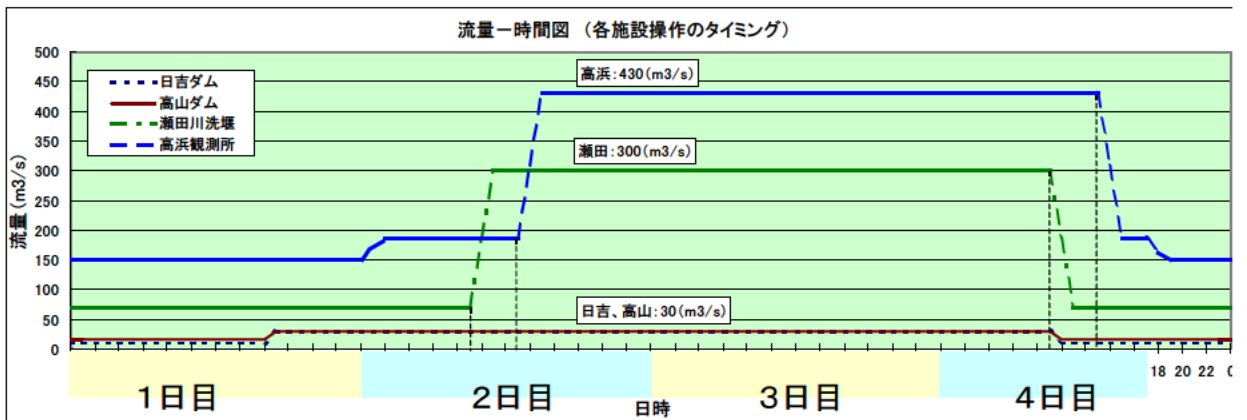
中小増水時の楠葉人工ワンド



流量: 300~400m<sup>3</sup>/s程度  
(写真は自然降雨によるもの)

●検討図

試行実施(案)



説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	26行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	木津川上流(名張川)			
府 県	京都府	市町村	南山城村		地先	高尾	

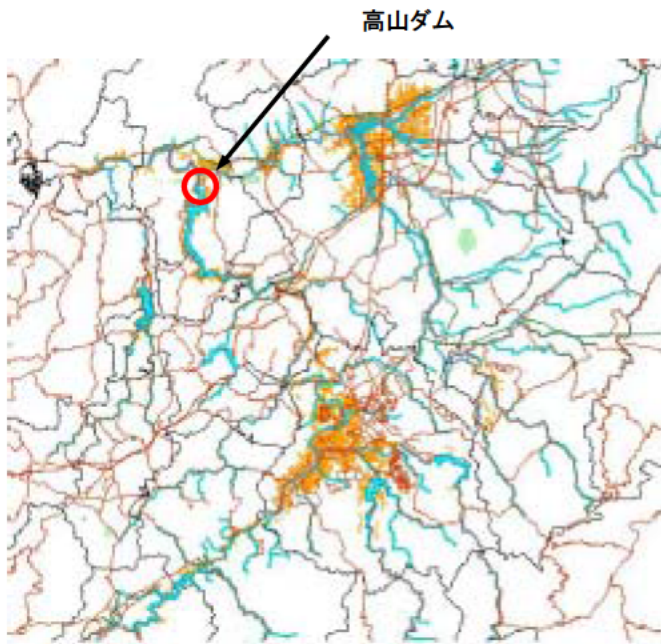
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果をもたらしてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるよう、治水・利水への影響を考慮した上で、ダムの運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。河川の攪乱機能の復元に向けた試験放流において、モニタリング及び評価を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

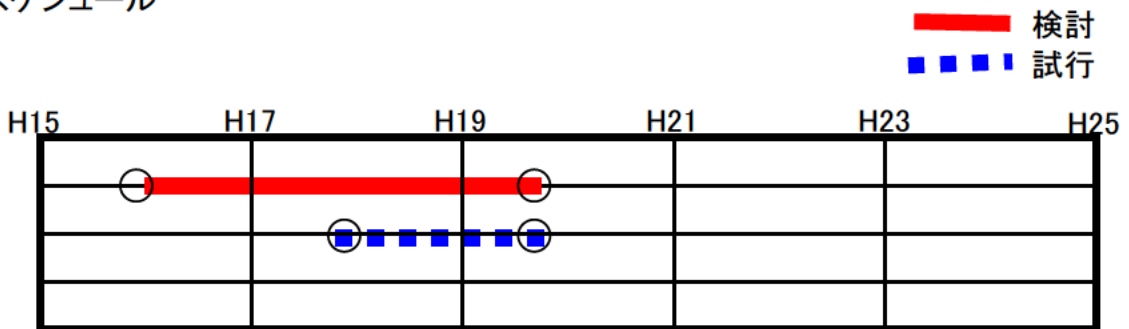
・水位変動や錯乱の増大を図るための、ダム・堰運用に関する検討及び試験運用の実施を行う。

高山ダム

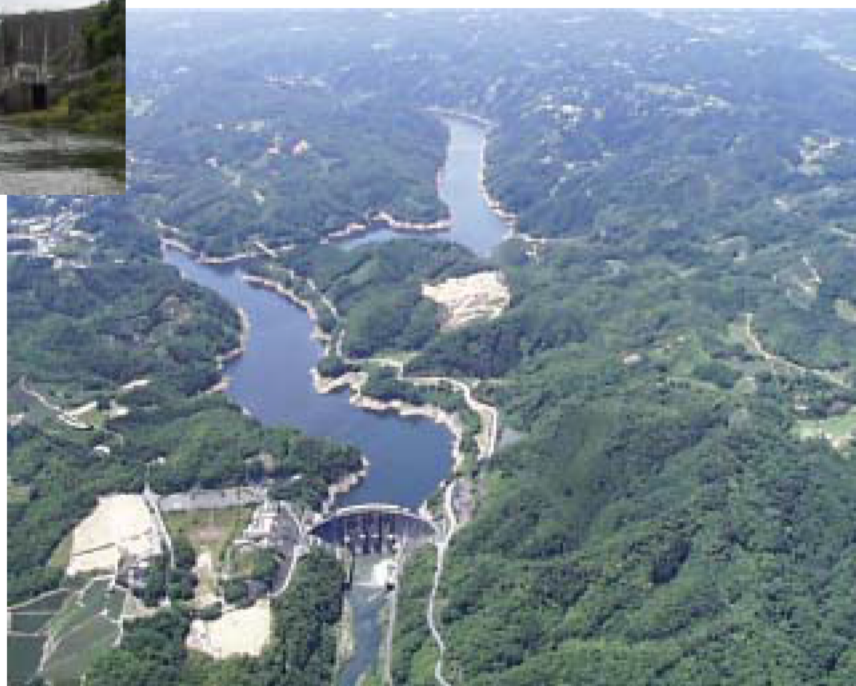
・検討内容

- ・必要水量の検討
- ・下流の安全性の確認
- ・試験放流の実施
- ・放流時期の検討(冷水放流とらないか)
- ・フラッシュ放流のための必要容量とその確保の検討

●スケジュール

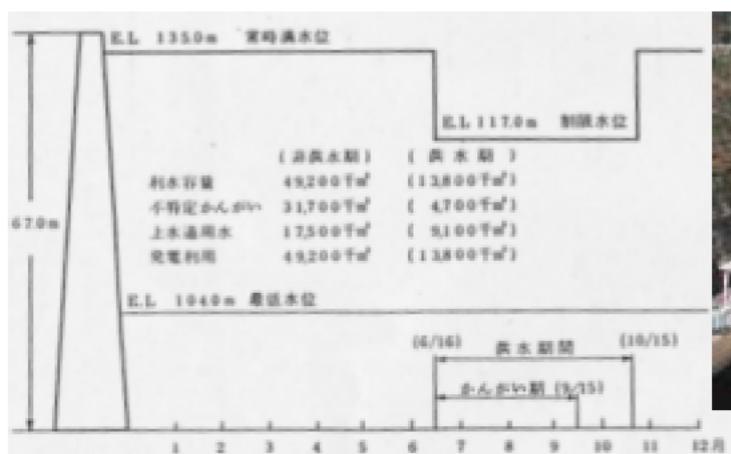


●写真等



●現況

高山ダム



高山ダム下流の状況

説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	26行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	木津川上流(名張川)			
府 県	三重県	市町村	名張市		地先	青蓮寺	

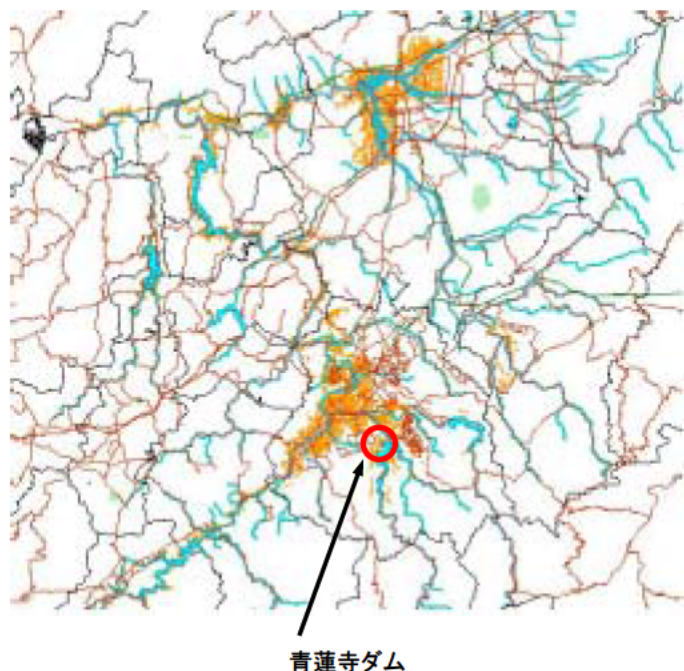
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果をあげてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるよう、治水・利水への影響を考慮した上で、ダムの運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。河川の攪乱機能の復元に向けた試験放流において、モニタリング及び評価を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

・水位変動や錯乱の増大を図るための、ダム・堰運用に関する検討及び試験運用の実施を行う。

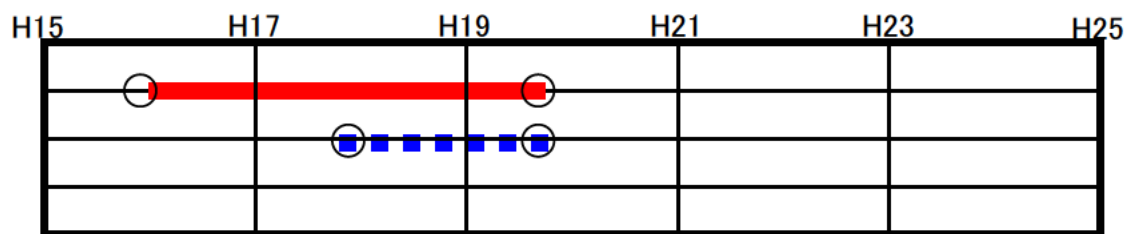
青蓮寺ダム

・検討内容

- ・必要水量の検討
- ・下流の安全性の確認
- ・試験放流の実施
- ・放流時期の検討(冷水放流とらないか)
- ・フラッシュ放流のための必要容量とその確保の検討

●スケジュール

■ 検討  
■ 試行

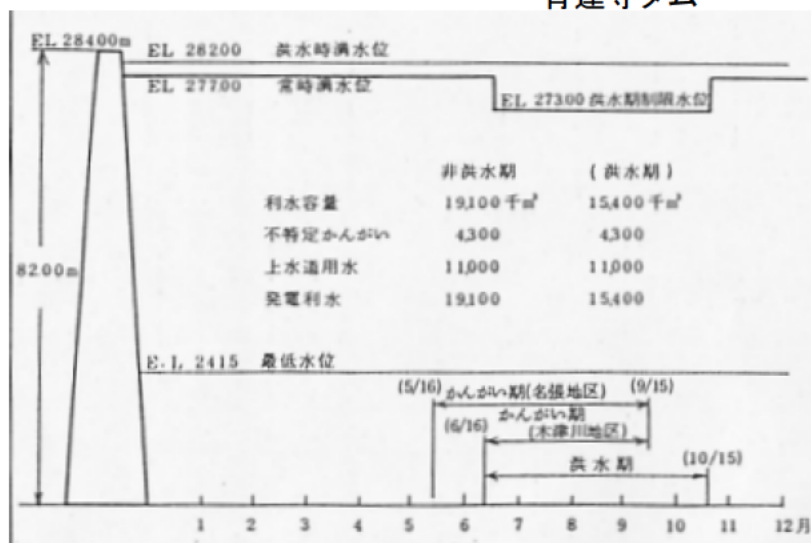


●写真等



●現況

青蓮寺ダム



青蓮寺ダム下流の状況

説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	26行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	木津川上流(宇陀川)			
府 県	奈良県	市町村	室生村		地先	大野	

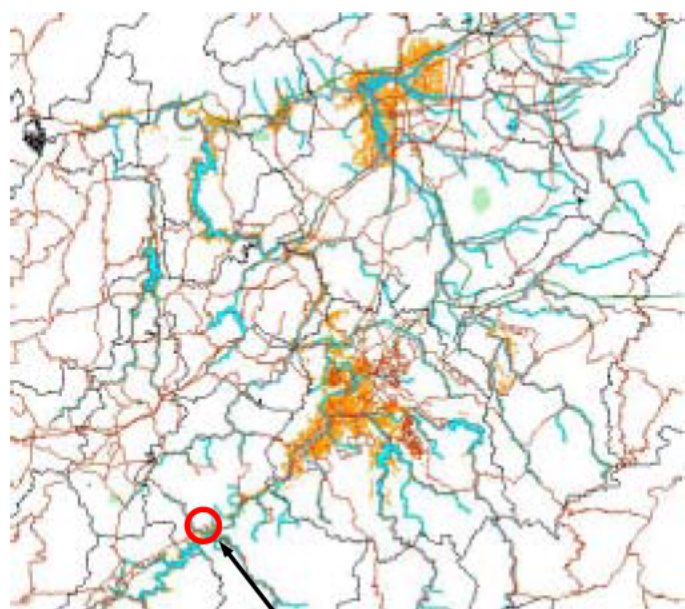
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果をもたらしてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるよう、治水・利水への影響を考慮した上で、ダムの運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。河川の攪乱機能の復元に向けた試験放流において、モニタリング及び評価を行う。

●位置図



室生ダム

●具体的な整備内容

・水位変動や錯乱の増大を図るための、ダム・堰運用に関する検討及び試験運用の実施を行う。

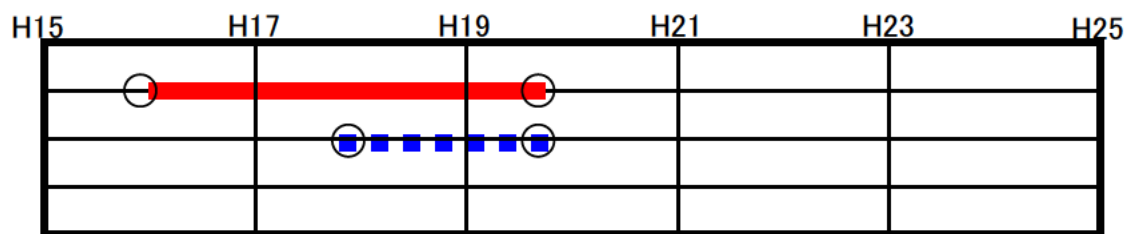
室生ダム

・検討内容

- ・必要水量の検討
- ・下流の安全性の確認
- ・試験放流の実施
- ・放流時期の検討(冷水放流とならないか)
- ・フラッシュ放流のための必要容量とその確保の検討

●スケジュール

■ 検討  
■ 試行

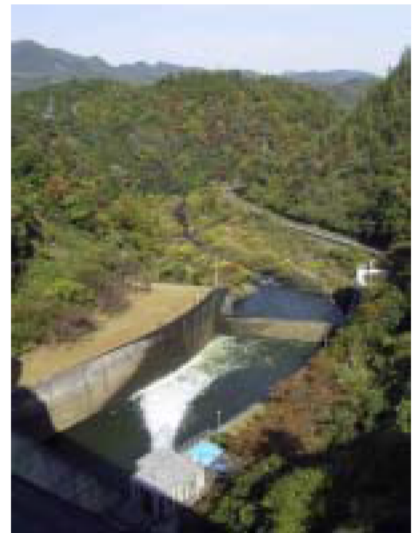
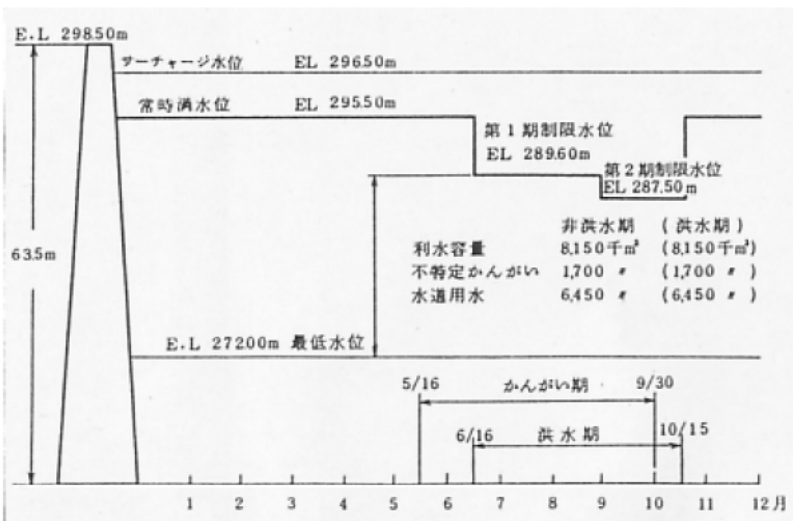


●写真等



●現況

室生ダム



室生ダム下流の状況



説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	26行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	木津川上流(布目川)			
府 県	奈良県	市町村	奈良市		地先	北野山	

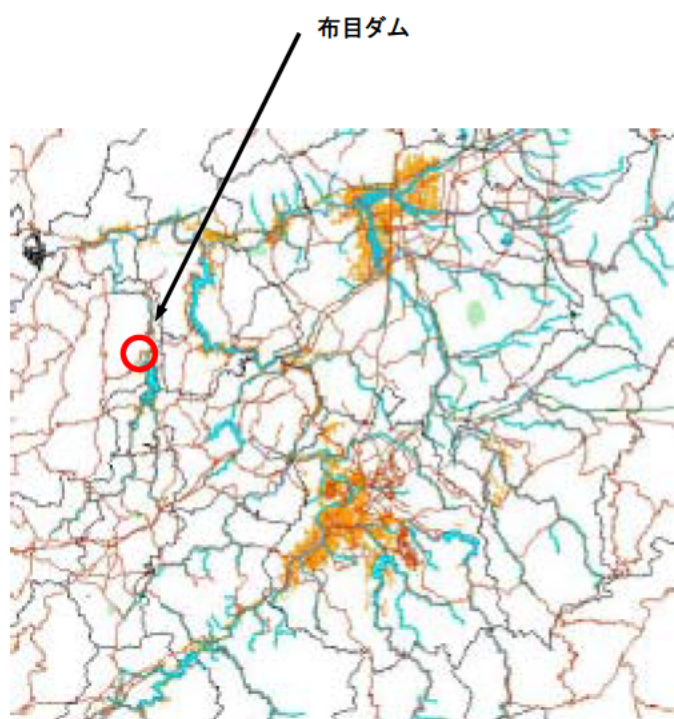
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果をあげてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるよう、治水・利水への影響を考慮した上で、ダムの運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。河川の攪乱機能の復元に向けた試験放流において、モニタリング及び評価を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

・水位変動や錯乱の増大を図るための、ダム・堰運用に関する検討及び試験運用の実施を行う。

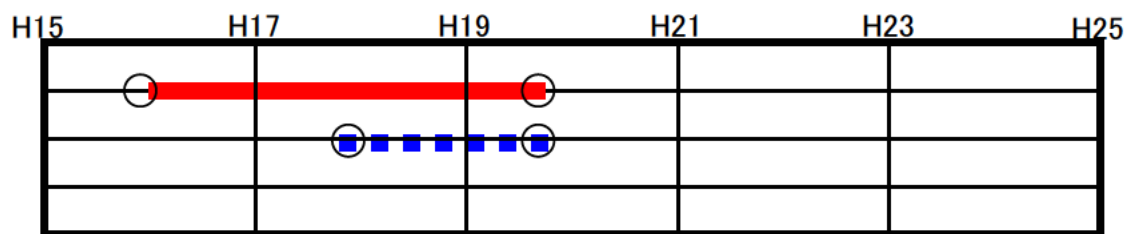
布目ダム

・検討内容

- ・必要水量の検討
- ・下流の安全性の確認
- ・試験放流の実施
- ・放流時期の検討(冷水放流とらないか)
- ・フラッシュ放流のための必要容量とその確保の検討

●スケジュール

■ 検討  
■ 試行

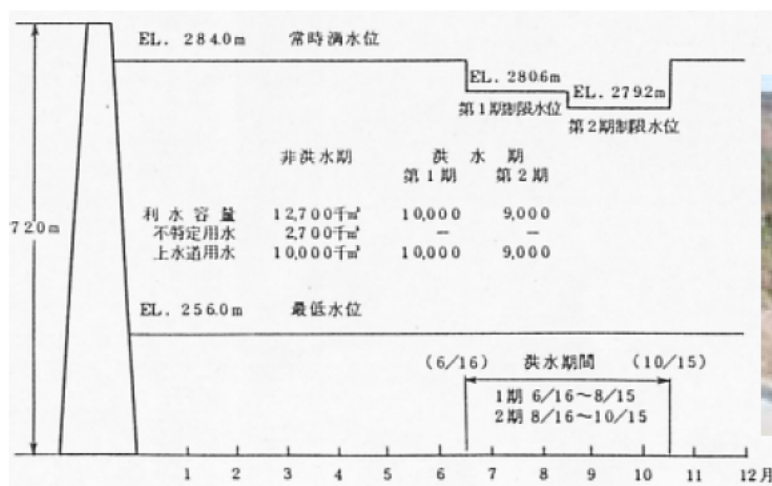


●写真等



●現況

布目ダム



布目ダム下流の状況

説明資料(第1稿)での記載箇所		章項目	5. 2. 3	ページ	p.6	行	26行目
事業名	ダム・堰の運用に関する検討及び試験運用の実施		河川名	木津川上流(名張川)			
府 県	三重県	市町村	名張市		地先	上比奈知	

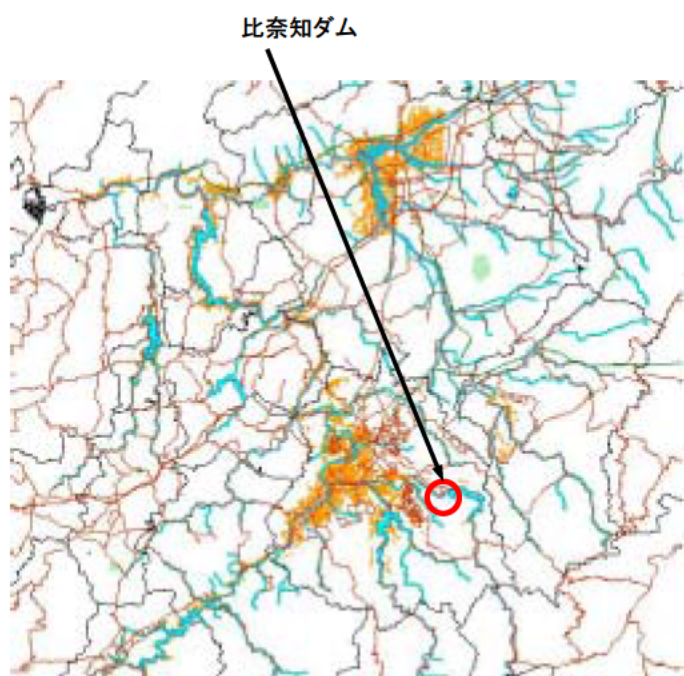
●現状の課題

ダム・堰においては、必要最小限の水量を安定的に確保しながら操作し、安定的供給に一定の効果をもたらしてきたが、その反面、下流河川の水位変動や攪乱は失われた。

●河川整備の方針

できるだけ自然流況に近い流量がながれるよう、治水・利水への影響を考慮した上で、ダムの運用を改善し、水位変動や錯乱の増大等を図るための検討を行う。河川の攪乱機能の復元に向けた試験放流において、モニタリング及び評価を行う。

●位置図



●具体的な整備内容

・水位変動や錯乱の増大を図るための、ダム・堰運用に関する検討及び試験運用の実施を行う。

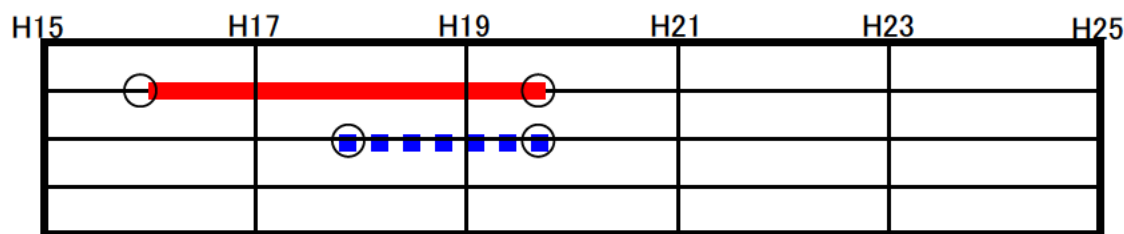
比奈知ダム

・検討内容

- ・必要水量の検討
- ・下流の安全性の確認
- ・試験放流の実施
- ・放流時期の検討(冷水放流とらないか)
- ・フラッシュ放流のための必要容量とその確保の検討

●スケジュール

■ 検討  
■ 試行

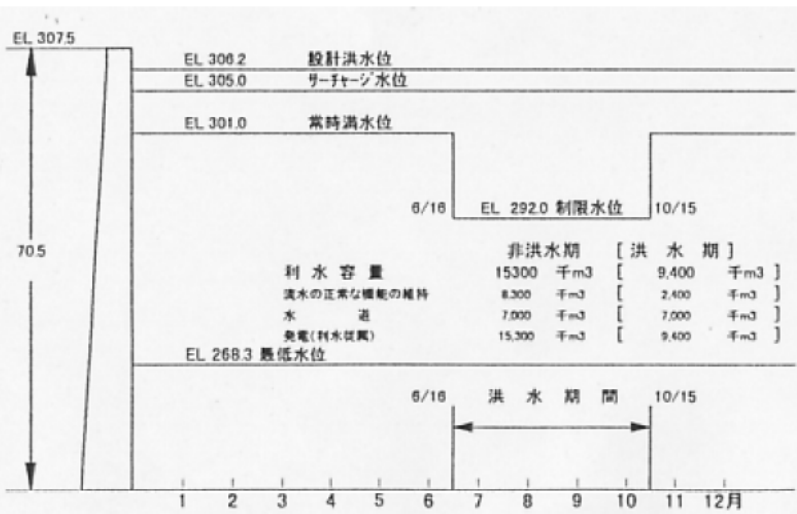


●写真等



●現況

比奈知ダム



比奈知ダム下流の状況